

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和6年8月1日(2024.8.1)

【国際公開番号】WO2023/189483
 【出願番号】特願2024-511694(P2024-511694)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/022(2006.01)

A 6 1 B 5/02(2006.01)

A 6 1 B 5/021(2006.01)

10

【F I】

A 6 1 B 5/022400F

A 6 1 B 5/02 310A

A 6 1 B 5/02 310B

A 6 1 B 5/021

【手続補正書】

【提出日】令和6年5月16日(2024.5.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】請求項7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項7】

前記光電脈波センサは、被験者の指に装着されるデバイスに搭載されることを特徴とする請求項1から請求項4のいずれか1項に記載の末梢血圧推定方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項8

【補正方法】変更

30

【補正の内容】

【請求項8】

前記光電脈波センサから被験者の測定部位への押圧状態を検出するステップをさらに備えることを特徴とする請求項1から請求項4のいずれか1項に記載の末梢血圧推定方法。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項15

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項15】

40

前記光電脈波センサは、被験者の指に装着されるデバイスに搭載されることを特徴とする請求項9から請求項12のいずれか1項に記載の生体情報測定システム。

【手続補正4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項16

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項16】

前記センシングデバイスは、前記光電脈波センサから被験者の測定部位への押圧状態を検出する押圧状態検出センサを備え、前記信号処理装置は、推定した前記末梢血圧指標の有

50

効性を前記押圧状態に基づいて判定することを特徴とする請求項 9 から請求項 12 のいずれか 1 項に記載の生体情報測定システム。

10

20

30

40

50